

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無斷転載禁止》

レジメン番号： GAST-131

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐 リスク	根拠
HER2陽性 胃がん (高齢者)	Tmab+S-1 (Trastuzumab +S-1)	42日間	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	軽度	Gastric Cancer 21: 421-27, 2018

### 〈注意事項/備考〉

- ✓ S-1投与量：BSA<1.25m<sup>2</sup>：80mg/day、1.25≤BSA≤1.5m<sup>2</sup>：100mg/day、BSA>1.5m<sup>2</sup>：120mg/day
  - ✓ S-1：他のフッ化ピリミジン系薬剤と併用禁忌（前後7日間以上の間隔を空ける）/ 空腹時の内服は避ける（抗腫瘍効果減弱の可能性）
  - ✓ Tmab：初回のみ8mg/kgを90分かけて投与、2回目以降は6mg/kgを30分かけて投与
  - ✓ 心障害（Tmab）：トラスツズマブ投与中は定期的な心エコー検査などを用いて心機能評価を
  - ✓ インフュージョンリアクション（Tmab）：投与中/後に悪寒、発熱、呼吸困難などの症状が生じる可能性あり。状況に応じて抗ヒスタミン薬や解熱鎮痛薬などの投与を

✓